

予算はどんなことに使われるの？

令和4年度予算の特徴と、身近なところでは
どんなことに使われるのかを解説します。

保育所の整備や
学校のリニューアル
などにも
使われるんだって。



令和4年度予算のポイントは？

1

感染症の影響から市民を守り、
社会経済活動の力強い回復を支えるまちづくり



新型コロナウイルス感染症への対策を継続します。

・ワクチンの接種 ・相談や検査などの医療体制の維持

新しい社会経済活動を支援します。

・公共交通機関の利用促進 ・文化芸術活動の再開を支援

2

子どもを生き育てやすく、
誰もが安心して暮らせる、やさしいまちづくり



子どもを生き育てやすい環境づくりをします。

・妊娠に関する相談支援体制を強化 ・ヤングケアラー*の早期支援を推進

*本来、大人が行うとされている家事や家族の世話などを日常的に行っている子ども

誰もが安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。

・重度障がいのある方への就労サポート ・町内会のデジタル活用の環境整備をサポート

3

魅力と活力にあふれ、
新しい時代に向かって成長を続けるまちづくり



街のリニューアルやデジタル化を推進します。

・北海道新幹線の札幌延伸を見据えた再開発 ・中小企業のデジタル化の推進

環境にやさしいエネルギーを取り入れます。

・水素エネルギーの利活用 ・再生可能エネルギーの利用促進

令和4年は
札幌市制100周年
なんだって。



身近なところでは、どんなことに使われるの？

子ども・子育て支援費 **800億円**

市民一人あたり **4万1千円**

・保育所、認定こども園
などの運営、整備
・子育てサロン



ごみ処理費 **268億円**

市民一人あたり **1万4千円**

・ごみの収集、運搬
・清掃工場の管理・運営



除雪費 **221億円**

市民一人あたり **1万1千円**

・除排雪作業
・パートナーシップ排雪
など



消防費 **176億円**

市民一人あたり **9千円**

・災害時の消火活動、人命救助
・救急業務
・火災の予防に関する活動



学校整備費 **135億円**

市民一人あたり **7千円**

・校舎の増改築
など



高齢福祉費 **131億円**

市民一人あたり **7千円**

・敬老優待乗車証
(高齢者への交通費助成)
・老人福祉施設の運営・整備



公園関係費 **101億円**

市民一人あたり **5千円**

・公園の造成、再整備、
維持・管理



観光関係費 **66億円**

市民一人あたり **3千円**

・さっぽろ雪まつり関連事業
・MICE関連事業(国際会議の招致など)
・海外からの観光客誘致

